

小林悠樹選手が優勝

オートレースに
大成ロテック協賛

大成ロテックは8月31日（9月2日の3日間、浜松市中区の浜松オートレース場で開催された「第7回大成ロテック杯」に協賛した。2011年にレース場の走



表彰状を読み上げる西田社長
⑦と小林選手

路改修工事を施工し、12年から協賛している。7回目となる今年の優勝戦は小林悠樹選手（群馬県出身、39歳）が最終コーナーで逆転し栄冠を勝ち取った。同社の西田義則社長が優勝カップと表彰状を手渡した。

浜松オートレース場走路の全面改修では表層の排水性舗装の下にマカダム層という排水層を設置。雨上がりの水はけが良くなり、路面の乾くスピードも改善した。同社によると改修後はレースタイムにも好影響を与え、選手から高い評価を得ているという。